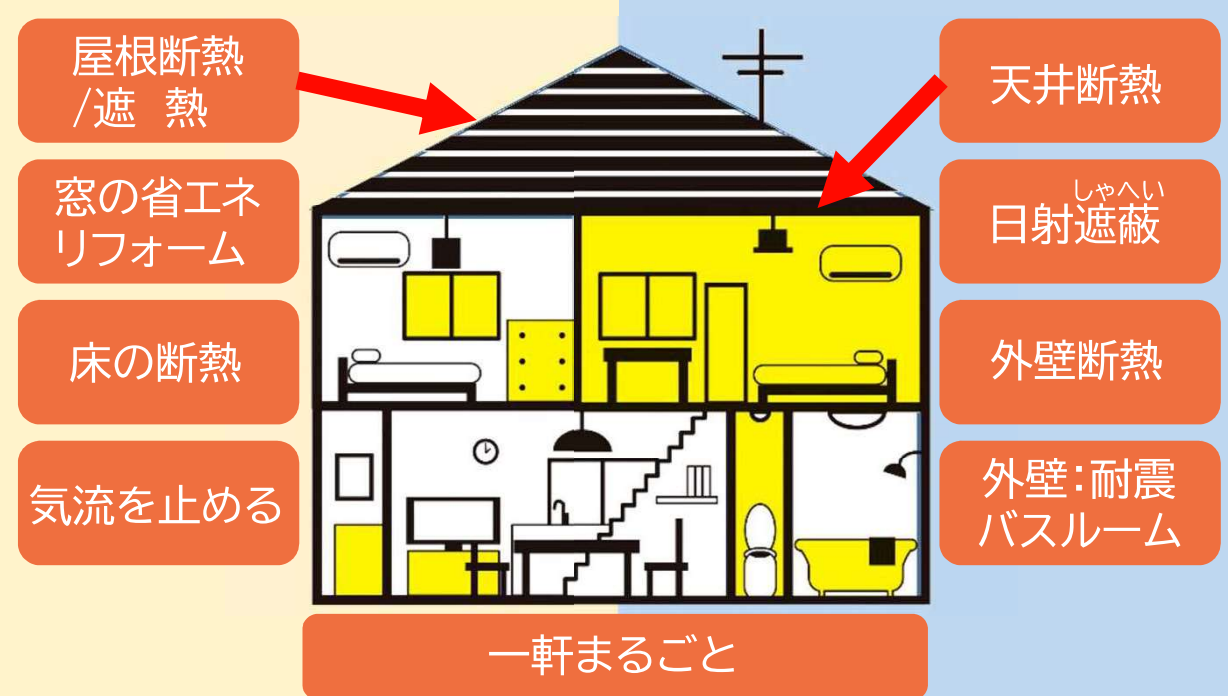


「断熱改修」予算に合わせた様々な方法があるのでご相談ください

家の断熱効果を高める方法、また外気の影響を小さくするための方法はたくさんあります

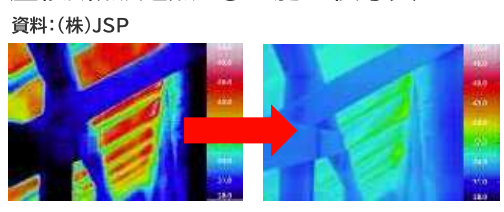
断熱改修の場所別に、簡単な施工方法をご紹介します



屋根断熱 / 遮熱

- ①(内側)屋根の垂木間に断熱材を施工していく
- ②(内側)屋根の野地板に断熱材を吹き付ける
- ③(外側)屋根撤去し、断熱材施工して屋根を葺き替える
- ④(内側)屋根の垂木間に遮熱材を貼って施工する

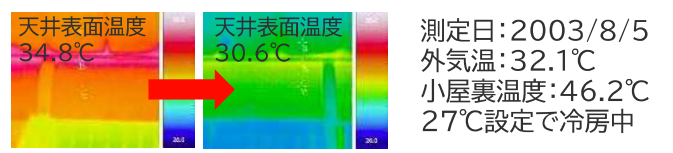
屋根断熱/遮熱 ④の施工後写真



天井断熱

- ①天井裏に断熱材を敷き詰める
- ②天井裏に断熱材を吹き込む
- ③天井下に断熱材を張り上げる

天井断熱 ③の施工後写真 資料:旭ファイバーグラス(株)



窓の省エネルギーリフォーム

- ①窓を高断熱窓に交換する
- ②内窓を追加取付けする

今なら補助金あり

最大で補助額 **200万円**

窓の省エネルギーリフォーム

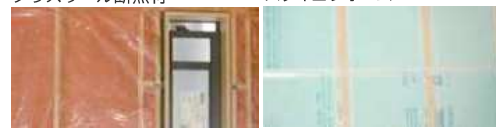


全国的に大人気で内窓納期にかなりの遅れが出ています。補助金利用を検討中の方は相談・契約をお急ぎください。

外壁断熱

- ①外壁に断熱材を外張り施工する
- ②柱や間柱間に断熱材を入れる
- ③外壁内側にボード状の断熱材を施工する

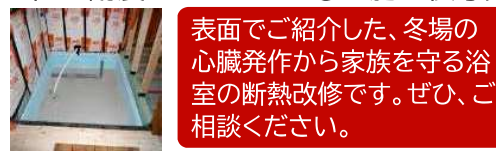
外壁断熱 ②③の施工後写真



外壁:耐震 バスルーム

- ①耐震リフォームを行い壁に断熱材を入れる
- ②バスルームリフォームの時に基礎断熱を施工する

外壁:耐震 バスルーム ②の施工後写真



表面でご紹介した、冬場の心臓発作から家族を守る浴室の断熱改修です。ぜひ、ご相談ください。

遠野市 令和5年度事業 スマートエコライフ推進事業

【事業の概要】遠野市民が住宅に太陽光発電システム及び家庭用蓄電システムを設置した場合に要した経費に対し、**市内で利用可能な商品券により助成**されます。

【助成対象設備・助成額等】

助成対象設備	助成対象事業の要件	助成額
太陽光発電システム	・太陽電池の最大出力合計値が10kw未満であること。 ・未使用品であること。	太陽光発電の最大出力 1kwあたり2万円を乗じて得た額とし、7万円を限度とする。 凍害助成額の1,000円未満は切り捨てる。
家庭用蓄電システム	・繰り返し電気を蓄え、停電時や電力需要のピーク時等に必要に応じて電気を活用することが出来るシステムであること。 ・未使用品であること。	対象事業に要した経費として 支出した額の(消費税を除く。)3分の1に相当する額 または 7万円 のいずれか低い額とする。
家庭用燃料電池システム (エネファーム)	・停電時に発電機能を有し、かつ、断水時または災害時に貯湯タンクのお湯又は水を取り出して雑用水として利用ができること。 ・未使用品であること。	対象事業に要した経費として 支出した額の(消費税を除く。)3分の1に相当する額 または 7万円 のいずれか低い額とする。
自然冷媒ヒートポンプ給湯器 (エコキュート)	・未使用品であること。	一律2万円

【申請受付期間】 **4月1日～来年2月29日まで** 先着順・予算額に達成時点で事業終了

【対象者】 4月1日以降に助成対象設備を設置、または助成対象設備機器付の建売住宅購入者 **是非私たち立石工務店にご相談ください【☎63-1731】**

一軒まるごと、普段居る部屋だけに対策を行うなど希望予算に応じて一緒に方法を考えましょう